

会員説明用資料

斜面防災主任技能者試験開催にあたって

令和7年4月

(一社) 斜面防災対策技術協会
人材育成委員会CCUS活用小委員会

建設キャリアアップシステム (CCUS)

- 実務経験年数、保有資格、職長等経験年数により技能者の技能レベルを適正に評価・認定する
- 最上位のレベル4に位置付けられる「登録基幹技能者」は企業の経営事項審査で評価されている



CCUS ID カードの例



なぜ今か

- ・当協会の会員へのアンケート調査によると斜面防災工事に携わる技能者約1700名が技能者登録をしているが、評価の対象となる技能職種を定められないという不利益を被っているということ
- ・現場での実績が令和6年度からカードリーダーによる読み取りしか認められないことから、斜面防災工というコード番号を新規登録して、職種を明確にする必要があること

また、過去の就業履歴の取り扱いについて(令和6年3月までは事業者証明が可能)、令和11年3月までの経過的措置となっていること

- ・CCUSを活用する団体への助成金の交付など国からの様々な支援措置が今後未定であること(令和7年度は実施)

建設キャリアアップシステム活用のメリット

- ・会員(事業者)

- 登録技能者が増えて、社会的に信頼を得やすくなる

- 技能者への事務作業、現場管理が効率化される

- 公共工事における優遇措置(工事加点、経営事項審査加点)

- ・技能者

- 公正に能力評価が行われ、処遇改善につながる

- 自らの能力を客観的に証明できる(能力評価 基幹技能者)

斜面防災対策技術協会が目指すもの

斜面防災工事業の魅力を高める

そのために、当協会として

- 能力評価の実施団体となる(斜面防災工職種の新設)
- 登録斜面防災基幹技能者講習の実施団体となる 今年秋に開催
- 斜面防災主任技能者資格制度を創設し、講習を受講する幅を広げる 6月21日に試験実施

登録斜面防災基幹技能者講習の受講要件（案）

次に示す条件を全て満たしていること。

- (1) 斜面防災工事業に従事した**就業年数が10年以上**であること
- (2) **職長**として斜面防災工事業に従事した就業年数が**3年以上**であること
- (3) **地すべり防止工事士**、**1級又は2級土木施工管理技士**、**斜面防災主任技能者**のいずれかの資格を保有する者または青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰受賞者もしくは次の資格の2つ以上を保有する者

対象となる資格：地山の掘削および土止め支保工作業主任者技能講習、型枠支保工の組立て等作業主任者技能講習、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習、足場の組立て等作業主任者技能講習

斜面防災主任技能者試験と資格登録（1）

- (1) 授与資格名称：斜面防災主任技能者
- (2) 認証登録機関：（一社）斜面防災対策技術協会
- (3) 受験資格：斜面防災工事の**実務経験5年以上、職長等の経験1年以上**
(実務経験証明書で確認)

(4) 試験の概要：

多肢選択式・四択

解答問題数 20問（必須問題10問、選択問題20問中10問選択）

試験時間 90分

出題の範囲 必須問題：斜面防災工事等に関する一般知識、関係法令に関する知識
選択問題：施工管理、工程管理、品質管理、安全管理等に関する知識

例題をホームページで公開中

斜面防災主任技能者試験と資格登録（2）

(5) 試験日・試験地：令和7年6月21日（土） 10時30分～12時
全国13会場（予定）

(6) 合格発表：令和7年7月中旬

(7) 受験申込期間：令和7年4月1日～5月8日（消印有効）
申込書類を郵送で提出

送付先：〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館
（一社）斜面防災対策技術協会事務局宛

(8) 手数料

① 受験手数料：一般 11,000円（税込み）
協会正会員企業に所属する者：5,500円（税込み）

② 登録手数料：一般 11,000円（税込み）
協会正会員企業に所属する者：5,500円（税込み）

(9) 登録期間：5年（要更新）

※問い合わせ先：ginousya@jasdim.or.jp